

種目名	社会科（歴史的分野）	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	------------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	教育出版	帝国書院
1 学習指導要領との関連		基礎的・基本的な知識・概念の確実な定着や持続可能な社会の形成に主体的に参画する力の育成を意図して編集されている。各章の終結部には多様な思考ツールを活用して学習内容を考察するまとめの活動を設け、思考を整理し学びを深められる工夫がなされている。学びのシーンにあった二次元コードが各ページに用意されている。	「主体的・対話的で深い学び」につながりをもたせやすい。「歴史にアプローチ」のページで歴史的な見方・考え方だけでなく、国語・数学・理科・外国語など教科横断的な見方・考え方を育むことができるよう工夫されている。	単元ごとに、学習内容の特色を、資料などを用いて端的に捉えることができるように工夫されている。「世界とのつながりを考えよう」が設置しており、世界と日本とのつながりがよりわかりやすくなるように整理、工夫されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		「もっと知りたい!」「地域の歴史を調べよう」の箇所の学習を通して国や地域の歴史・文化・風土に関心を持つことができるように配慮されていて、愛知県の基本理念「文化・風土に誇りを持ち、社会の発展を支える人の育成」に関連する内容となっている。	「歴史学習の終わりに」の箇所で、SDGs の視点から問いを見つけ、調査し、課題を解決する学習を位置づけている。社会で活躍する人材を育成する愛知県の基本理念「あいちの人間像」につながる内容となっている。	「タイムトラベル」は、学習内容に深みをもたせている。知的好奇心を刺激することで、思考力、判断力、表現力の向上にもつながり、前の時代と比較をして時代の移り変わりを考えさせる活動を通して、多面的・多角的に物事を考察する力を高めることができるよう配慮されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	3年間の社会科学学習を貫く5つのテーマについて、3分野共通の題材や分野をまたがる共通の資料を扱い、分野関連を示すリンクマークを付けることで、多面的・多角的な学習ができるように工夫されている。	特設ページの左ページ下に「関連マーク」を付けて、地理的分野・公民的分野との連携を図る工夫がされている。また、各章の「学習のまとめと表現」のページでは、各時代の舞台を地図で確認する地理的な作業活動も取り入れられている。	歴史上の人物の業績や文化遺産などを通して、伝統や文化の特色について学ぶための教材が豊富である。大きな地図を活用し、地理的分野との関連が図られている。歴史学習を大観できるように、学習内容が構成されている。
	(2) 内容の程度	分かりやすい記述や豊富な資料を基にした学習内容で構成されている。歴史学習の基礎的な知識・技能を系統的に習得させる「スキル・アップ」を設け、学習に必要な技能を定着できる工夫が見られる。導入・展開・まとめの学習段階に応じて最適なQRコンテンツが用意されている。	小学校から中学校へと移行しやすいように小学校で学習した時代区分や年表の見方を確かめ、人物や文化財を振り返る工夫が見られる。「小学社会6」に登場した歴史上の人物についてはマークで識別できるようにするなどの工夫も見られる。	資料には「小・地・公」アイコンが付けられ、地理的分野・公民的分野の学習との関連を確認することができる。小学校の学習内容との関連を図り、学習内容に関する動画を視聴できるよう二次元コードを位置付けている。「地図帳活用」を設置し、活用を促している。

		東京書籍	教育出版	帝国書院
	(3) 内容の構成	「つかむ・追究する・解決する・まとめ」という学習の見通しがもちやすい構成であることに加え、「スキル・アップ」が随所に配置され、技能を身につけるよう意図されている。	導入で「学習課題」・「時代スケール」を示し、見開き毎に、学習課題が提示されていて、「確認!」「表現!」でまとめる構成になっており、内容が系統立てて配列されている。章末の「学習のまとめと表現」にグループによる学習活動がバランスよく設置されている。	導入で「単元を貫く問い」を示し、「学習課題」「説明しよう」等を通して、内容が系統立てて配列されている。単元を通してそれぞれの問いを考えていくことで課題解決的な学習ができる構成になっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		本文と図表の部分の色が区別されていて見やすい。二次元コードがあり、ふりかえりやデジタル資料を見られるように工夫されている。	教科書本文についている注釈の番号大きく、カラーであるので見やすい。資料説明の文字には、適切な形でルビが付けられている。	UDフォントを採用していて見やすい。教科書本文や資料説明の文字には、適切な形でルビが付けられている。カラーユニバーサルデザインに配慮した見やすくわかりやすい色調になっている。
5 印刷・造本等		写真・地図・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。見開いた時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	写真・年表等の資料の印刷が鮮明で見やすい。造本が堅ろうで、氏名欄が3学年あり、複数年の使用に耐えうる。	写真・年表・地図等の印刷が鮮明で見やすい。グラフや地図の配色が目優しい。造本が堅ろうで、氏名欄が3学年あり、複数年の使用に耐えうる。

発行者 観 点		山川出版	日本文教出版	自由社
1 学習指導要領との関連		学習課題だけでなく資料ごとに課題が設定されており、生徒が「主体的に深い学び」が実践できる配慮がされている。豊富な説明や資料によって基礎的・基本的な知識だけでなく幅広い知識や教養が定着できるように編集されている。	基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着、思考力、判断力、表現力の育成などを意図して編集されている。地理的な見方・考え方を働かせながら、世界や日本を多面的・多角的に捉え深い学びができるよう配慮されている。	各单元をつなぐ部分には、「まとめ図」と「予告編」の年表が掲載されており、歴史的な出来事のつながりを意識しながら学習できるよう工夫されている。また、模擬対話の例が掲載されるなど、対話的な学びへのサポートが充実している。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		「地域からのアプローチ」では、多面的・多角的に考察し、国や地域への関心を高まるような工夫がされている。ふるさとの魅力や伝統・文化に学び、社会の発展を支える人を育む愛知県の基本理念につながる内容となっている。	地域への関心を高め、地域の歴史を発見し、けるように、身近な地域の歴史の調査の仕方・考察の仕方・発表の仕方を解説がある。「地域に学ぶ」を掲載して、地域の具体的な事例との関わりの中で歴史を理解させる工夫が行なわれている。	「歴史ズームイン」のページは、歴史的な見方・考え方が明記され、「TRY!」のコーナーでは表現活動を行うよう工夫されている。愛知県の基本理念「社会性を育む」のモデルになり得る内容である。
3 内 容	(1) 内容の選択	豊富な内容を補するために、用語解釈や資料説明等が、効果的に用いられている。美術作品や史料を読み解くことで、現代や地域と歴史をつなげる力を育み、歴史を身近なものとして感じさせる工夫がされている。	地理的分野との関連では、地図を多用して、空間的な見方から史実を的確にとらえる能力を育成しようとしている。公民との関連では「歴史との対話」を未来に活かすなどで現代社会の諸課題について、その歴史的背景を明らかにし、公民的分野の学習につなぐように構成している。	人物の業績や文化遺産などを通して、「歴史絵巻」を用いたりすることで、時代を大観してとらえることができるように工夫がされ、伝統や文化の特色について学ぶための教材が豊富である。
	(2) 内容の程度	難しい用語には同じページに用語解説や側註をつけられており、理解を助ける工夫となっている。学習内容に沿った資料が多く掲載されている。世界の歴史に関する充実した内容から、高校の学習へつながる内容になっている。	ページ毎にその時期の年表が記載されており、断片的な知識ではなく、歴史の流れを意識できるよう工夫がされている。知識の定着だけでなく、多面的・多角的な見方・考え方を養う工夫がされている。	各章の導入で「歴史絵巻」を用いることにより、各時代の大まかな流れをとらえる工夫がされている。「このこと世界は」で世界史との関連を図って学習を進められるよう配慮されている。
	(3) 内容の構成	各单元に「まとめ」として、学習内容を文章で表現することで、学習内容の深化が図られている。「歴史へのアプローチ」のページで幅広い知識と教養を身に付けることができるような構成になっている。	見開き 2 ページ毎に学習課題と歴史的な見方・考え方がセットになっており、課題追究しやすい構成になっている。各章のまとめのページで、学習の振り返りや時代の特色をとらえることができる。	各章の導入「鳥の目で見ると」「虫の目でみる」で巨視的・微視的に外観できる構成になっている。各章の单元全体の学習課題が設定されており、見通しをもった学習ができるよう工夫がされている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		文字を一回り小さくすることで文章を確保し、より丁寧な説明になっている。主題の枠色が、日本史と世界史で色分けされており、学習している時代をつかみやすい。	解説にはUDフォントを採用して見やすい。カラーバリアフリーにも配慮している。基本用語も分かりやすい解説となっている。	歴史モノサシが見やすい。資料やイラストが大きく色が濃い目に配されており、視認性が高い。固有名詞などには適宜ルビを振られ、難易度の比較的高い語句も、解説で分かりやすくしてある。

	山川出版	日本文教出版	自由社
5印刷・造本等	写真・地図・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。見開いた時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	写真・図版等の資料の印刷が鮮明で見やすい。造本が堅ろうなつくりで大きく開き、閉じにくい設計になっている。複数年の使用に耐えうる。	写真・図版等の資料の印刷が鮮明で明るくメリハリある色彩デザインである。造本が堅ろうで、氏名欄が3学年あり、複数年の使用に耐えうる。

発行者 観 点		育鵬社	学び舎	令和書籍
1 学習指導要領との関連		歴史的事象を身近な課題として捉えることができる工夫がされており、「主体的・対話的で深い学び」につながりやすい。「もっと知りたいコラム」や「歴史の言葉」を配置することにより、より深い学びが実現できるよう工夫されている。	歴史的事象を身近な課題として捉えることができる工夫がされており、「主体的・対話的で深い学び」につながりやすい構成となっている。「歴史を体験する」のページでは、実験・体験・討論など学び方を学習できるよう工夫されている。	豊富な説明や資料によって基礎的・基本的な知識だけでなく幅広い知識や教養が定着できるように編集されている。多くの「文献史料」「資料」があり、より学びが実現できるよう工夫されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		「人物クローズアップ」のコラムは歴史上の人物の業績や生き様が詳細に記載されている。愛知県の基本理念「自分らしさや豊かな人間性」のモデルになり得る内容である。	人物から歴史を見る視点で構成されており、歴史上人物の生き様や業績に関心が高まるため、愛知県の基本理念「社会の発展を支える人物」のモデルになり得る内容である。	章末で時代の特色をまとめる学習や、歴史について議論する活動などを通して、主体的、協働的に学び、考えを深められるよう配慮されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	「歴史絵巻」を用いたりすることで、時代を大観してとらえることができるように工夫がされ、伝統や文化財の特色について学ぶための教材が豊富である。	時代の特徴を捉えやすい歴史的事象のキャッチコピーが大きく記載されており、生徒の学ぶ意欲を掻き立てる工夫がされている。	詳細な史料から時代を大観してとらえることができるように工夫がされ、伝統や文化の特色について学ぶための工夫がされている。
	(2) 内容の程度	各章の導入で「歴史絵巻」を用いることにより、各時代の大まかな流れをとらえる工夫がされている。世界史の記述が充実されており、世界の歴史を背景に日本の歴史の大きな流を理解できるようになっている。	難しい言葉も同じ頁に用語解説が示されており、理解しやすい。人物についての説明が豊富であるため、歴史に対して興味を持ちやすい。学習内容に沿った資料が多く掲載されている。	「古代」「中世」「近世」「現代」の時代を政治・外交・文化・産業の4つの視点で大観し、学習を進められるよう配慮されている。
	(3) 内容の構成	各章の導入「鳥の目で見ると」で時代の流れを俯瞰し、「虫の目で見ると」で学習する時代への興味・関心を高める構成になっている。「つかむ」、「調べる」、「まとめる」、「表現する」という問題解決型の学習を促す構成になっている。	各章のまとめのページでは、語群から選び、年表を完成させる問題やグループでの言語活動を行い、表現力を育成できるよう工夫されている。	本文の重要な語句に、用語解説や補足があり、基礎的な内容が理解しやすい構成になっている。近隣諸国との領土問題、大日本帝国憲法改正についての詳細な記述など、地理的分野や公民的分野との関連が、分かりやすく示されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		解説にはUDフォントを採用していて見やすい。カラーバリアフリーにも配慮している。基本用語も詳細で分かりやすい解説となっている。	資料やイラストが大きく色が濃い目に配されており、視認性が高い。固有名詞などには適宜ルビが振られている。	巻末にカラーの地図や美術作品等が配されており、視認性が高い。適宜ルビが振られている。

	育鵬社	学び舎	令和書籍
5印刷・造本等	写真・地図・グラフ等の資料の印刷が鮮明で見やすい。見開いた時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	写真・図版等の資料の印刷が鮮明で明るくメリハリある色彩デザインである。造本が堅ろうで、氏名欄が3学年あり、複数年の使用に耐えうる。	持ちやすい大きさの教科書である。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。